

委員会報告

12月6日の本会議において、各常任委員会に付託された議案審査は、慎重な審査の結果、全議案について可決した。

総務常任委員会

質問

- 一、現在の個人住民税の納付済額は。
- 二、補正前の額16億2,731万7,000円の中の滞納額は。
- 三、固定資産についての現年分、滞納分の額は。

答弁

- 一、11月末現在の市民税の収入額は10億7,777万6,193円。
- 二、滞納分は2,717万2,038円。
- 三、現年分11億6,441万6,950円、滞納分は5,881万2,628円。

質問 小城市督促手数料及び延滞金徴収条例等の一部を改正する条例で条例の改正日はいつになるか。

答弁 条例の議決を得て公布するのでその日が公布日になる。

質問 ふるさと納税についてどのような方策をとっているのか。

答弁 ふるさと納税については、小城市もそうだが全国的に下降気みで、もう少し工夫して、PRしてやり方を考えていけないといけないと思っっている。



▲案内パンフレット

文教厚生常任委員会

質問 児童措置費の中で保育士等の対象者及び法定福利費の中身は何か。認可外保育園は対象外か。

答弁 保育士の他に事務員、調理員が対象になる。法定福利費は厚生年金や健康保険、雇用保険になる。認可外保育園は今回は対象外となっている。

質問 小城及び吉刈保健福祉センターの指定管理について、ここ4～5年の利用状況が横ばいかや減少傾向だが、利用者増に向けての指導は。

答弁 各町保健福祉センターの実務者会議を定期的に関き、意見交換及びチェックを行っている。

質問 牛津公民館改修事業の予算になぜ基本設計が含まれていないのか。

答弁 建設技術支援機構の助言の中で、今回は老朽化の改修であり、基本設計はしないので実施設計から直接入ることも可能であるとの指導があった。



▲改修される牛津公民館（旧議会棟）

産業建設常任委員会

質問 工事請負契約の締結について、条件付一般競争入札の条件とは何か。

答弁 業者の参加資格は、総合点が建築、土木、水道と点数があり、地域要件として、佐賀県または福岡県内に本店若しくは支店、営業所があつて、本工事の契約ができるもの。施工実績要件は、過去10年間で同等の仕事をした実績があること。

質問 農地集積協力金における、貸し手側、借り手側についての条件は。

答弁 貸し手側の、佐賀県農業協同組合との白紙委任ということで10年以上の契約が条件である。

質問 家庭用浄化槽の補助金の受付は50基で打ち切られているがその後申込されている方たちはどうなるのか。

答弁 50基を超えて申し込まれた方については、保留をさせてもらい今回の補正予算で対応させてもらうことにしている。また申込された方すべてを把握しているので予算が認められたらすぐ連絡を取るようになっている。



▲合併処理浄化槽